



2022年4月28日

各 位

会社名 日本山村硝子株式会社
代表者名 代表取締役 社長執行役員 山村 幸治
(コード番号 5210 東証スタンダード市場)
問合せ先 経理部長 佐貫 正義
(TEL 06-4300-6000)

特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2022年3月期において、下記のとおり特別損失を計上することとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 秦皇島方圓包装玻璃有限公司に関する特別損失の計上について（連結決算・個別決算）

2022年3月14日付の「連結子会社の異動を伴う持分譲渡及び特別損失の計上に関するお知らせ」にて公表しましたとおり、当社は、2022年3月15日付で、当社の連結子会社である秦皇島方圓包装玻璃有限公司（Yamamura Glass Qinhuangdao 以下「YGQ」という。）の全持分を寧波厚和投資管理有限公司に譲渡する持分譲渡契約を締結し、2022年4月20日付で当該持分譲渡を実行いたしました。

また、2022年3月31日付でYGQに対する債権を放棄いたしました。

これらに伴い、次の通り特別損失が発生いたします。

(1) 連結子会社への債権放棄の内容(個別決算)

債権の種類	貸付金、未収利息等
放棄する債権の額	724百万円 (39百万円)

当社の債権放棄に伴い、YGQは同額の債務免除益を計上しますが、同免除益は内部取引として相殺消去されることから、連結業績への影響はありません。

(2) 事業整理損失引当金繰入額の計上（連結決算・個別決算）

連結決算	5,620百万円
個別決算	7,289百万円

2. アルガラス山村に関する特別損失の計上について（個別決算）

当社の持分法適用関連会社であるアルガラス山村（Arglass Yamamura, LLC 以下、「AY」という。）において、当初想定しなかった立ち上げの遅れによる業績低迷により、AYに係る株式の実質価額が著しく低下したため、「金融商品に関する会計基準」に基づき関係会社株式評価損を計上するとともに、貸倒引当金繰入額を計上いたします。

これらの特別損失の金額は次の通りです。

(1) 関係会社株式の評価損計上(個別決算)

4,985百万円

(2) 関係会社長期貸付金への貸倒引当金繰入額の計上(個別決算)

861百万円

3. 当社連結業績に与える影響

業績に与える影響につきましては、本日公表の「2022年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

また、当社では現在の事業環境を鑑み、事業構造改革計画を策定中です。策定中の計画が公表できる状態になりましたら改めてお知らせいたします。

以 上